

令和4年8月吉日

ふたば会会員各位

「保護者向け講演会」アンケートご回答の御礼

富山大学教育部附属小学校ふたば会

会長 佐々木 馨一

文化部部長 藤木 公啓

残暑の候 皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は、ふたば会の活動にご理解とご協力をいただきましてありがとうございます。

先般、お願いさせていただきました「保護者向け講演会」のアンケートに多くの方からご回答をいただき御礼申し上げます。ご回答していただいたアンケート内容は今後のふたば会の活動に反映していきたいと考えております。アンケート内容をまとめましたのでご一読ください。

記

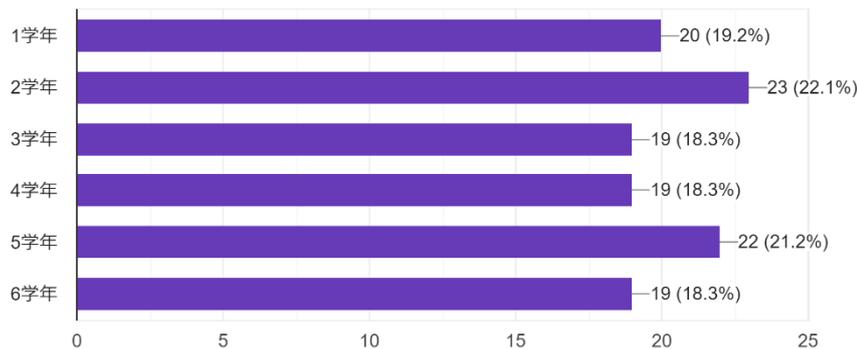
「保護者向け講演会」アンケートまとめ

- Q1 学年について
- Q2、3 講演会の満足度について
- Q4、5 交通安全についての新たな学びや気づきについて
- Q6、7 親子間での交通ルール確認や通学路安全マップの見直しや作成について
- Q8 今後望む活動について
- Q9 その他、ご意見
- Q10 こども手帳について ※1学年の方のみ
- Q11 通学路安全マップについて ※1学年の方のみ

※ご意見、ご感想については主な意見を抜粋して掲載しています。

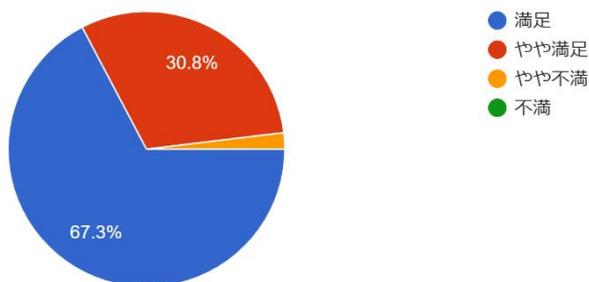
Q1、お子様の学年を教えてください。（複数回答可）

104件の回答



Q2、講演会の満足度を教えてください。

104件の回答

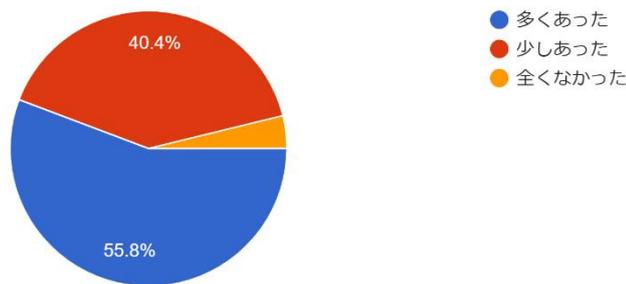


Q3、Q2の理由を具体的に教えてください。

- ・交通安全について、今一度考え直す良いきっかけになったから。
- ・見守り活動後の講演会だったので、興味深く話が聞けました。
- ・子どもの通学時や車を運転する親としても、交通安全について再確認することができました。
- ・警察職員からの話は、とても感慨深く傾聴できた。実体験の話とすぐにでも実行できる方法だけではなく、親世代にも分かりやすかった。
- ・日頃の交通安全のポイントを再確認することができた。自転車乗車時のヘルメット着用の大切さについて、改めて子どもと話をすることができた。またドライバーとして、横断歩道の手前でしっかりと一時停止しよう意識するようになりました。
- ・見守りについて、具体的な指導ポイントが示されていたので、今後の指導に活かせると思いました。
- ・全国的な交通安全の総論ではなく、富山の地域に即した内容だったので身近な事案として、とても分かりやすく、改めて交通安全について考えさせられました。
- ・交通安全は、「日々の生活の中で保護者が繰り返し話をすることが必要」とお聞きしたので、右側通行、道路に飛び出さない、止まっている車に近づかないなど基本的な事を繰り返し子どもに話していこうと思いました。
- ・動画視聴もあるハイブリット形式だったから
- ・アーカイブで観たのですが、時間がある時にためになる話を聞かせていただけてとても良かったです。免許を取って数十年がたった今、聞かせていただいたら忘れていた事、あまり気にかけていなかったことなどがある事に気がつき、自分の行動を改めて見直し、子供達と話し合う機会を設けることが出来て良かったです。
- ・自分の都合に合わせて視聴できたことが良かったです

Q4、交通安全について新たな学びや気付きはございましたか？

104件の回答

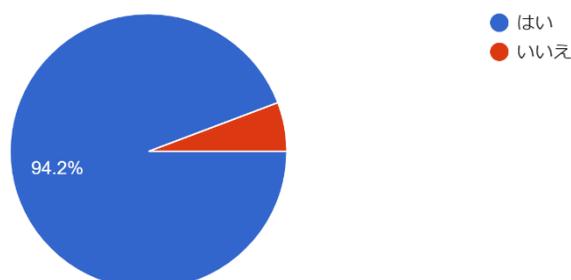


Q5、Q4について、具体的に教えてください。

- ・ ついつい目的地に移動することを優先して道中の指導を疎かにしがちですが、交通状況を目の当たりにしている移動中の話題にこそ、交通安全を取り入れたいと思います。
- ・ 新しい知識というより、再確認の時間だった。
- ・ 子供と同じ目の高さで交通安全に関してチェックする事が大切だと気づいた。
- ・ 運転中、一時停止する際、ついつい停止線を超えて、車の往来が確認できる位置まで前に出てしまう傾向があったが、講演会後は、歩行者のことを考えて、二段階停止するようになった。
- ・ 子供がまだ自転車の運転に自信がなく一人で道路を走ることがなかったので、まだしっかり自転車の交通ルールなど教えられてない部分があったなと講習を見て思いました。
- ・ 西警察署管内は朝の通学時間帯に事故が多いということを初めて知りました。
- ・ 児童や高齢者が自転車に乗る時は、歩道を通ってもよいことを初めて知りました。
- ・ 低学年の頃より通学時の様子について話をする機会が減っていたように思うが、今回の講演会の内容について子どもにも改めて確認してみようと思った。
- ・ シートベルトの重要性の再確認。横断歩道での一時停止の意識。
- ・ イヤホンを装着した自転車走行は条例で禁じられていること。
- ・ 自転車の乗車の場合に子供がヘルメットを着用することは道路交通法によって、努力義務として示されていることが分かったので、子供の自転車点検とともに気をつけていきたいと思います。
- ・ 富山県は横断歩道で車が止まらないこと。また県を挙げて対策に取り組んでいること。
- ・ 集団で行動する際、前の児童がすすむと自分も安全を確認せずに進んでしまうことを知った。

Q6、お子様と交通ルールの確認や通学路安全マップの見直しや作成をされようと思われましたか？

104件の回答



Q7、Q6について、具体的に教えてください。

- ・富山駅周辺は交通状況が変わるので、1年に1回は見直そうと思いました。
- ・新しい道路ができたり、街の様子が変わったりする中で新たな危険な箇所を知り、過去に作成した安全マップを定期的にアップデートしていく必要があると感じました。
- ・交通ルールの確認はとても重要だと思います。子供も中、高学年になってきたので特に、自転車に乗る時の確認をもっとしていきたいです。
- ・運転者目線だと危険だと気付きにくい箇所もあるので、もう一度子供と一緒に歩くべきだと思った。
- ・横断歩道を渡る時に音も聞くこと、見通しが悪い十字路口や車の飛び出しの危険場所について。
- ・歩道を歩く。道路を渡る時、友達が呼んでもしっかりと確認します。
- ・安全マップの見直し、お休みの日にしようとするとう交通量が違いすぎるので、なかなか難しいなと思っています。子どもから見た様子（ヒヤリハットのことがあったかどうかも含めて）をもう少し詳しく聞きながらできるといいのかなと思いました。
- ・雪の日などの通学路について、子供と見直したいと思いました。
- ・繰り返し教えてあげることが大事だという言葉が印象に残りました。しっかりと確認や見直しをして、繰り返し声かけをしてあげたいと思います。
- ・今は暑いので実際に歩くことは、難しいですが、グーグルマップなどで、危ない箇所など確認したいです。
- ・幼稚園に通っていた時は毎日一緒に歩いて交通ルールを教えてきたが、小学校に行ってから、あまり一緒に歩く機会がない。短い徒歩通学路だが危険箇所が変化していたり、子供が成長しているからこそ、危険な行動をしている可能性もあるので見直しが大切だと思う。
- ・富山駅前の横断歩道の渡り方など、危険が多い場所についてあらためて話し合った。
- ・バスを降りてからの富山駅前の交差点を渡る時の注意など再度見直そうと思います。
- ・一緒に通学路を歩いてみて、新たに注意すべきことを見直したり、マップに追記しようと子供と話しました。横断歩道を渡る時のハンドサインについても、再度親子ともに、大切さを確認しました。

Q8、今後どのような講演会（勉強会）を望みますか？（こども手帳に関する交通、災害、防犯の面からご意見をお聞かせください。）

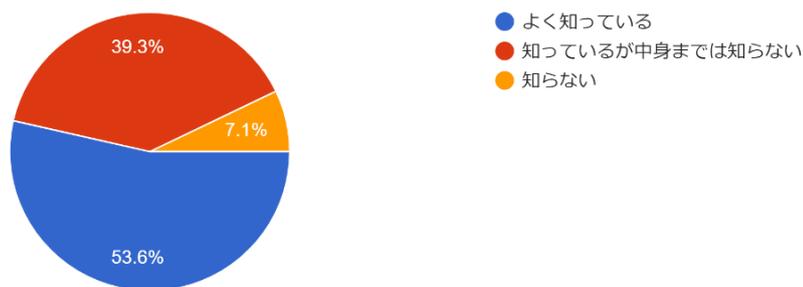
- ・登下校中に地震が起きた場合の心得や避難について、親子で話し合う場があればと思います。
- ・災害時の備えについて。富山特有のリスク（地震、洪水）などあれば。
- ・全国に不審なメールが届いたりとか何かと物騒な世の中になってきているので、防犯の話は興味あります。
- ・学年別に交通事故要因を分析して、ミクロ的な視点で交通事故予防を考える講演会を行なってほしい。
- ・警察署からの不審者情報が増加しているように思います。具体的にどのような場所に現れるのか、近くであれば情報はもらえるのか、どのように警戒すればよいのか等について教えていただきたいです。
- ・実際の道の危険な箇所を、保護者全員で共有認識できるような講演会。
- ・他のご家庭の通学路安全マップを共有してみたい。（自分では気づかなかった危険に気づくかもしれない）
- ・登下校時の防犯対策や、災害（地震、津波、大雨、台風、大雪など）が起きた時にどうしたらよいか、専門の方のお話しが聞けたら嬉しいです。
- ・"防犯について。可能な限り具体的な犯罪事例を交えて親子で危険回避や自分の身を守ることを学ぶべきだと思います。
- ・防犯について、ロールプレイ形式で子ども達が学ぶ機会があればありがたい。
- ・子供とインターネットとの付き合い方についてなどの講演会があるといいなと思いました。

Q9、その他、ご意見があればお聞かせください。

- ・実際の自転車の交通安全教室
- ・こういう機会がないと中々知ることができないたぐいの話であり、意外と記憶に残っていて、助かることがあるので、継続していただきたい。
- ・配信形式の視聴はとても合理的でした。
- ・バス停に気持ち悪い人がいる場合の対処の仕方。
- ・事前にレジュメ資料を配布しておけば理解が進むと思う。また、チャット機能などを活用してオンラインで参加している方からも質問を受け付ければよかったと思う。
- ・神通大橋の道路と歩道橋の間にガードレールがないため、風が強い日や雨の日は子供が煽られて危険だと感じます。小中学校の子供達や他の保護者方、先生方にも意見を聞いて、危険だと感じる方が多いようであればガードレール設置に向けて働きかけていただきたく存じます。
- ・アーカイブでの1か月の視聴がとてもよかったです。
- ・ふたば会の見守りパトロールを今後も継続して欲しいと思います。

Q10、（以下Q10、Q11は1学年のお子様がい...回答ください。）こども手帳についてご存じですか？

28件の回答



Q11、通学路安全マップについて作成してみようと思いましたが？

33件の回答

